

第九たいむず



No.37 2008. 2 .28

通刊780 担当 M



ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX:027-323-0233(団長渡辺) 携帯電話:090-1828-8052(事務局長小野里)

逃げてゆく2月...

♪先週の練習内容について

★ポローヴの巡視(男声)

- P 11 1段目 Bass I をテノール I II で、Bass II をベース I II で歌います。
Ten. I をテノール I II で、Ten. II をベース I II で歌います。
3・4小節目 Ten. II の5つの音は「お」「く」「り」「だ」「す」と歌います。

★ハンの誉め歌(全体)

- P 29 4段目~P 30 1段目 テノール I II 一緒に歌います。
- P 30 2段目「O」からカット、P 33「P」へ飛びます。
- ※P 35 3段目~P 36(男性バレエの部分)も練習用 CD には入っていませんが、ここはピアノで音を入れますのでカットしません。
- P 33~P 34 1段目まで アルト全員上の音を歌います。同箇所、テノール全員下の音(セカンドテノールの音)を歌います。
- P 33 1段目から *p* ではなく *f* で歌う。音量はソプラノにあわせる。
- P 34 2段目 *mp* で歌う。(全体に共通しているが特に)単語の頭を歌う。
- P 46 3段目 ピアノのリズムでは歌えないので、待って(間を置いて)歌い出す。指揮に注目

★景気よく さあ酒を(男声)

- P 48 4小節目「を」は4分音符、1拍の長さに注意
- P 53 1小節目「しょう」は8分音符、16分音符でないで注意
- P 54 上段 4小節目音が下がるところは、フォルタメント無しでなめらかに

♪メイコンサート「ヨーロッパの薙り」本番は2008年5月18日(日)

- 1ステージ: イーゴリ公(アレクサンドル・ポルフィーリエヴィチ・ボロディン作曲、ロシア)
- 2ステージ: 先生方のソロステージ(歌・ピアノなど)
- 3ステージ: 椿姫(ヴェルディ作曲、イタリア)

高崎市文化会館大ホール(高崎市末広町23) 開場13時30分 開演14時 入場料1000円

♪メイコンサートの楽譜(400円)、練習用CD(100円)

練習用 CD、けっこう重宝します。家で CD 聞いて、木曜日は練習で歌う。頭の中に音がかっちり残りますよ。※練習用CDに写っている街は、特定の街を意識しない写真を選びましたが、どこでしょう?

♪2月の運営委員会より

- ☆昨年の演奏会のアンケート結果を踏まえ、反省点と今後についての意見がいろいろと出され、討議されました。是非、皆さんもアンケートをご覧ください、ご意見等を運営委員にお申し付けください。メイコンサートを含め、12月の演奏会を成功させるためにみんなで努力することが必要です。
- ☆今回の演奏会では、チケットを買っても演奏会に来ていない方が118名もいます。急に来られなくなったという方もいると思いますが(大雪の年よりも数十名多かった)、本来の目的は演奏会に来ていただくことです。団員が全員でチケットを売っていただかないと演奏会は成り立ちませんが、来ていただける方に買っていただくようお願いいたします。＜買い取った団員がいたということ＞
- ☆メイコンサートの女声衣装について、それぞれの曲でご自分のお洋服に全員で揃えた小物を使用する予定です。費用は収益金から負担します。詳細は追ってご連絡します。

♪ ボランティア団体等活動写真展について

【市役所中2階】

市民各ボランティアNPO団体活動状況の写真展示が 3月3日(月)～9日(日)まで高崎市役所中2階であります。テノールの林さんが中心となり、演奏会・合宿・海外公演等の高崎第九合唱団の活動状況をまとめて展示しますので、皆さんも是非ご覧になってください。

♪ コンサート情報

オペラ「夕鶴」(木下順二作 團伊玖磨作曲) つう:永井隆子/与ひょう:田村稔/惣ど:住谷伴

3月29日(土)午後6時開演 桐生市市民文化会館小ホール 入場料:2500円(全席自由)

☆チケットのお求めは 田村先生、住谷先生まで

メゾソプラノ諸田広美帰国記念リサイタル「Eccomi!」 ピアノ:ユリヤ・レヴ

4月12日(土)午後7時開演 群馬県民会館小ホール 入場料:前売2700円、高校生以下1500円

諸田広美:前橋市出身、東京二期会会員。2006年ミラノにて「カルメン」でデビュー。

♪ 今後の練習日程(毎週木曜日、3月20日・5月29日・12月25日だけお休み)

3月6・13・27日、4月3・10・17・24日、5月1・8・15・22日

※3月20日(祝) 教会が使用不可。群響合唱団の行事とも重なっている為、お休みになりました。

※5月15日が合唱練習としては最終週。5月22日は総会&ミニコンサート

※6月5日以降12月18日まで毎週木曜日練習。7・8月の練習会場は高崎市中心公民館へ

♪ すみだの第九に行ってきました。

【テノール 渡辺義之】

2月24日 日曜日。当日の朝は夜半の吹雪がもたらした雪で、関東以北は真っ白な銀世界でした。交通機関の大混乱の中、さすが高崎第九の参加者11人全員が、それぞれ臨機の対応で全員国技館の舞台に揃うことができました。さすが高崎第九の底力ですね。

オーケストラは地元の新日本フィルハーモニー・指揮は高崎第九でおなじみの円光寺雅彦マエストロ。ソプラノ佐藤しのぶ・メゾソプラノ井戸靖子・テノール錦織健・バリトン福島明の豪華メンバーでした。第九演奏前の第1部で ヨーロッパ連合(EU)の駐日大使のメッセージがあり 音楽の力で世界を一つにしようという願いをこめて第九の第4楽章 歓喜の歌をEUの公式歌となっていると話されました。これは高崎第九の精神と同じであると意を強くしました。恒例のアンコール 花を歌って解散した後 ちゃんこ道場両国駅前店で美味しいちゃんこ鍋を堪能して帰路につきました。激動の一日・高崎第九の参加者はソプラノ3名・アルト3名・テノール3名・バス2名の11名。ご苦労さまでした。

♪ すみだの第九に参加してきました(HPの掲示板より)

【三島のごんろう】

第九歴5年目、高崎第九2年目ですが、うわさの「すみだの5000人の第九」に高崎第九の仲間10名と一緒に参加してきました。生憎の荒天で大変でしたが、沖縄から北海道まで39都道府県、更に8カ国の外国籍の方々計5018名と一緒に、衣持ちよく歌ってきました。特にゲネプロで受けた、日本一のソリスト陣の圧倒的な歌声には身体が震えました。(佐藤しのぶ命の私はもう大興奮)歌うたびにいろいろな思いが巡ってくるのが、第九ではないでしょうか。今回のテーマは「世界は一つ」我らの高崎第九と同じでした。聴衆席に当日券を買って参加した義弟の写真を眺め、狭い枱席の苦痛を乗り越え、又参加してみたいなどの思いも湧きました。終了後のちゃんこ料理と熱燗で身体の中まで暖まりました。

♪ 第34回第九演奏会のアンケート より 今週は「合唱団について」

- ・様々な年代の団員がいてすごい!(例、学ランの子がいる!)
- ・アンコールをしてほしい(盛り上がった会場の空気を読んで、とのこと)
- ・入場時間が長い(2列まとめて入場など、時間短縮を考慮すべきとの意見有り)
- ・小さい人が後列でかわいそう。 ・合唱団員が舞台上で咳をするのは良くない。
- ・コサージュについて、大きすぎる、良かったなど、賛否両論(でも意見はどれも1, 2人)

※アンケートには、合唱団に対する多くの苦言・提言・注文が書かれています。でもよく読んでみてください。クリスマス:よかった。ハレルヤ:よかった。第九:よかった。という人がこれほど多いのかと感じます。そう、真剣に第九合唱団とこの演奏会と向き合ってお客様が考えて書いてくださっています。団員が応える番ですよ!